

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 500番
- *交読文 7番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 107番
- 礼拝のための祈り 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 102番
- メッセージ 二人の王のどちらを選ぶか(1テモテ6:3-11)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 521番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

世をも、世にあるものをも、愛してはなりません。もしだれでも世を愛しているなら、その人のうちに御父を愛する愛はありません。すべての世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢などは、御父から出たものではなく、この世から出たものだからです。世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行なう者は、いつまでもながらえます。(1ヨハネ 2:15-17)

富むことを願い求める者は、誘惑と、わななどに陥り、また、人を滅びと破壊とに沈ませる、無分別な恐ろしいさまさまの情欲に陥るのである。金銭を愛することは、すべての悪の根である。ある人々は欲ばって金銭を求めたため、信仰から迷い出て、多くの苦痛をもって自分自身を刺しとおした。(1テモテ 6:9-10)

私は、きょう、_____に対して天と地とを、証人に立てる。私は、いのちと死、祝福とのろいを、_____の前に置く。_____はいのちを選びなさい。(申命記 30:19)

アブラムがケドルラオメルとその味方の王達を撃ち破って帰って来た時、二人の王が彼を出迎えた。その一人は、ソドムの王。ソドムの町は主の園のように、エジプトのように潤っていたが、よこしまな者達や、主の前にはなはだ罪深い者達で満ちていた。(創世記 13 章) ソドムの王はアブラムに、ソドム由来の全ての富は全てアブラムのものとし、ソドムの人は自分の所へ返して欲しい、と申し出て来た。もう一人、アブラムの前に進み出て来た王は、シャレム(平和)の王・メルキゼデクで、彼はいと高き神の祭司、義の王であり、パンとぶどう酒を持ってアブラムを迎えた。前回見た通り、アブラムはメルキゼデクからパンとぶどう酒を受けたがソドムの持ち物は一切受けなかった。皆さんは、ソドムの潤った産物や財宝と、神の祭司のパンとぶどう酒、受け取るとしたら、どちらだろうか。

メルキゼデクこそイエスキリストであり、この神の大祭司が持ってくるパンとぶどう酒は、実に尊いものである。主イエスは渡される夜、パンを裂き「これはあなたがたのための、わたしのからだです。」と言われたように(1コリ 11:23)、パンは、人類全ての身代わりとなるために裂かれたキリストのからだであり、救いの衣である。また、ぶどう酒は、「この杯はわたしの血による新しい契約です。」(1コリ 11:25)と言われたように、主が流された尊い血潮、すなわち、死と呪いが過ぎ去る契約の印であり、命の買い戻しにおいて通用する唯一の通貨であり、そしてこの血は、神に対しては**弁護**を、サタンに対しては**断罪**を叫ぶものである。世の栄華や富は、このキリストのからだに比べるものでは決してない。私達は何かと、「祝福」イコール「富」と勘違いしやすいものだが、祝福の源なる主を捨てて富を第一にしてしまうと、どうなってしまうか。

『富むことを願い求める者は、誘惑と、わななどに陥り、また、人を滅びと破壊とに沈ませる、無分別な恐ろしいさまさまの情欲に陥るのである。金銭を愛することは、すべての悪の根である。ある人々は欲ばって金銭を求めたため、信仰から迷い出て、多くの苦痛をもって自分自身を刺しとおした。』(1テモテ 6:9-10)
アブラムの甥のロトは、この富の罠に陥り、苦痛によって刺し貫かれてしまった。ロトは、祝福の源であるアブラムについて行った故に、はじめは祝福されたが、エジプトで富を得、世的な楽しみを覚え、そこで得た富と経験が、後に苦い根を残す事となった。アブラムとロトは、持ち物が増えると、しもべ達の間で争いが起きるようになり、ロトはアブラムから別れるよう促された時、祝福の家であるアブラムの家と共生する事より、多くの富の「オーナー」である事を選んだ。主に祝福された家で共生する事を捨て、自我という城のオーナーになりたい者は、ロトの道を歩んでいる。ロトは神に約束された地カナンを選ばず、多少神に喜ばれない人達が住んでいようと、エジプトのように潤ったソドムを選んだ結果、捕虜となり、命の危険に遭ったにもかかわらず、それでもソドムに留まる事を選び、最終的には、妻も全財産も失い、娘二人と身一つで、命からがら逃げるはめとなった。ルツ記に登場するエリメレクも、神の約束された土地に留まる事をせず、安易に食べ物を求めてモアブの野に出て行き、彼はそこで二人の息子ともども命を落とすはめになってしまった。主・不在の富を追い求める者は、苦痛によって刺し貫かれ、滅びと破壊に沈んでしまうのである。

ソドムの富を跳ね除け、メルキゼデクからパンとぶどう酒をいただき、いと高き神の祭司から祝福を受けたアブラムは、さらに大きな祝福の約束が与えられ、その後の歩みは、栄光と富に満ちたものだった。彼は後にアブラハムという新しい名が与えられ、王族が生まれ、メシヤが生まれ、全て信仰者の父となった。ロトは、アブラムと財産を共にして生きる事を選ばず、自分がオーナーである事を握り、ソドムに身売りしてしまった結果、全てを失い、かろうじて近親相姦の子孫を残す事となったが、ロトの子孫ルツは、ナオミから離れていくよう勧められても頑として離れず、ナオミについて行く事に何のメリットも無いのに、「あなたの神は私の神、あなたの民は私の民」と**信仰告白**し、ナオミの神に頼ってついて行った結果、後には**有力者ボアズの妻として迎えられ、その子孫からは王族が生まれ、さらにはメシヤが生まれるに至った**。皆さんは、神と富の二つの王が来た時、どちらを選ぶだろうか。「だれも、ふたりの主人に兼ね仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛し、あるいは、一方に親しんで他方をうとんじるからである。あなたがたは、神と富とに兼ね仕えることはできない。」(マタイ 6:24)

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

- 1部礼拝(韓国語中国語通訳有) 10:30
- 食事/フェローシップ 12:00～
- 2部礼拝 14:00
- 聖書の学び会(箴言) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

日々の集会

- 月～金 早天祈祷会 5:00～
- 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
- 火・木 夜の祈祷会 21:00～

水曜集会

- 1部 13:00～
- 2部 19:30～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター： 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト